



crossing cafe



Vol.13

2024.8.1

発行:スペースベン
毎月1日 322部発行
(webでも配信)
https://bit.ly/3U8LdnL

TOPIC

超短編演劇『短々面』が帰ってくる!

〈大黒屋の独り言〉

2020年8月のコロナ禍時に、対人を極力避けるため、役者が主に自分で演出する10分以内のひとり芝居をFANSで公演した短々面。4年ぶりの今回は中年+老年=5名でサブタイトルは〜加齢臭の逆襲〜でお送りします。昭和後期が青春だった者たちのカレイでクサイ芝居が始まります。

2024年

8月23日(金) 19:00開場 19:30開演

24日(土) 12:30開場 13:00開演

●前売料金 一般 500円 学生 200円 (当日各100円増)

〈チケット予約〉

https://bit.ly/4er2nGm



※公共交通機関においていただくが近くのアパホテル裏の西町駐車場またはタイムズ八戸柏崎(どちらも有料)などをご利用ください

問合せ/スペースベン owner@spaceben.com ☎080-6025-0990※出られない時は折り返しご連絡します

〈スペースベン 8月の予定〉

FANS 予定 第1591~1595回

毎週金曜日の夜7時30分から約30分の芝居やダンスやライブを楽しむ企画です。
一般前売500円/大学生以下前売200円(当日それぞれ100円増)

8月24日(金) 佐藤拓之 即興演劇 vol.3「おひとりさま」

料金/一般1,000円 学生500円(当日各100円増) ※特別番組で料金が通常と違いますのでご了承ください

「だべり場」「かたり場」「ほだれ場」随時開催しています

- 8/9(金) かたり場 かたり人 えとまさる テーマ「UWF」
- 8/30(金) ほだれ場 19:30-21:00予定

〈Dance Lesson〉

- 毎週火曜日 20:15-21:45/KAZU HIPHOP DANCE SCHOOL
- 最終水曜日 19:30-20:30/SEGA HIPHOP
- 毎週土曜日 16:30-18:00/BRE FAM HOUSE DANCE HARUクラス

〈古典戯曲を味わう会〉

国内外の古典戯曲から参加者で選んだ作品を読み、楽しむ企画です。
■毎月第2・4水曜日 14:00-15:30予定 ※参加費¥100。Zoomにて開催中。日時等変更になる場合があります。

〈Free Column〉

劇場の片隅から

文/田中 勉
(スペースベン 主宰)

最近、映画を観ている。映画館がなくなった八戸にとって、白マド映画祭の皆さまの活動には頭が下がるばかりで感謝しかない。エンターテインメントというよりは映画本来の持つ意義と言っているのかどうか分からないが、人間の生き様を扱った作品が続く。楽しく拝見している。反面、役者の端くれの一人として、演じているのは役者だと思つと別の意味で胸が苦しくなる。一体この役者は何を感じてこの映画の中の人生を生きているのだろう…。素晴らしい作品を観ながら、そんなことを考えたりしているこの頃である。

2024 8/23 19:00開場 19:30開演 24日 12:30開場 13:00開演

●前売料金 一般 500円 学生 200円 (当日各100円増)

●劇場 space BEN

問合せ/スペースベン owner@spaceben.com ☎080-6025-0990

作/大黒屋五郎

〈出演〉上演順不同

田中 稔 「AI 3」

田中 勉 「AI 4」

佐藤 拓之 「ワタナベ」
(フォーチュンシスター)

加藤 健太郎「ぼっとな」
(劇)HINTELVISTA)

安達 良春 「ストレス」

〈メンバーズカード〉

チャージ可能なプリペイドカードで、入場の際ご提示いただくと前売料金で入場いただけます。また、どの公演でも入場料から3%値引きいたします。チャージは現金でもクレジットカードでも可能です。



〈キャッシュレス決済〉

「PayPay」「ID」他、カード払いに対応しています。

●各詳細は080(6025)0990にお電話でご確認ください

〈theater information〉



「サマーダンスセミナーin南郷」

〈特別講座〉ダンスを目で見る、体で見る

【日時】2024.8.17(土) 16:00~17:00

【場所】八戸市南郷文化ホール

【講師】日本女子体育大学 渡沼玲史准教授

【料金】無料(要申込)

〈発表公演〉

【日時】2024.8.18(日)

12:45開場 13:00開演

【場所】八戸市南郷文化ホール

【料金】無料/全席自由

【問合せ】昆賀子モダンダンススタジオ

☎090-5187-9144

八戸市南郷文化ホール

☎0178-60-8080

日本女子体育大学ダンス・プロデュース

研究部の学生を講師に迎え、ダンスセ

ミナーを開催。ワークショップを通して

作品作りに取り組み、発表する。



佐藤拓之 即興演劇 vol.3

おひとりさま

【日時】2024.8.24(土) 19:30~20:30

※終演後交流会も開催

【会場】スペースベン

【料金】一般 ¥1,000 学生 500円

(当日各100円増)

【問合せ】スペースベン 080(6025)0990

【チケット予約】https://bit.ly/3VByESw



八戸でインプロのワークショップを続けている佐藤拓之の即興演劇。



劇団やませ令和6年公演

漁火見える丘ありて

【日時】2024.9.21(土) 18:30開演

9.22(日) 13:00開演

【会場】八戸市公会堂文化ホール

【料金】一般 ¥2,200 中高生 900円

(当日各300円増)

【チケット取扱】八戸市公会堂・はっち 他

【問合せ】劇団やませ 0178(44)8893

八戸市出身の芥川賞受賞作家、三浦哲

郎の若かりし頃を描く。

特別寄稿

AOMORI GOKAN アートフェス2024 エンジョイ!アートファーム!!
東方悠平によるプロジェクト《自由の像、不自由なバナナ》関連 映画上映&トークショー「海辺の彼女たち」

真実と虚構

文/安達 良春

八戸市美術館のエンジョイ!アートファーム!!へ足を運んできた。AOMORI GOKAN アートフェス2024として、青森県内にある現代美術を楽しむ5つの美術館・アートセンター(青森県立美術館、青森公立大学 国際芸術センター青森、弘前れんが倉庫美術館、八戸市美術館、十和田市現代美術館)が連携して4月から開催している企画の1つ。「5館が5感を刺激する」の言葉通り、アートを起点に様々な企画が行われている。

今回足を運んだのは、東方悠平氏によるプロジェクト《自由の像、不自由なバナナ》の関連イベントとして行われた映画上映&トークショー「海辺の彼女たち」。何故そう思ったのかわからないが、私は「海辺の彼女たち」はドキュメンタリー映画だと思っていた。思い込みとは怖いもので、席に座りトークショーが始まってようやく自分の勘違いに気づいた。すっかりドキュメンタリー映画を観る気になっていた私は、映画に入っているか不安を感じながらの上映開始になった。しかし、そんな心配は無用だとすぐに気付かされた。技能実習生として来日した若いベトナム人女性3人。不法就労者として辿り着いた雪深い港町で、故郷にいる家族のために懸命に働く姿を文字通り「追って」いる。風景やイメージ的なシーンは殆どなく、ひたすら登場人物を追う。手持ちと思われるカメラワークでアップめが多いが決して見づらくはない映像が、ドキュメンタリー映画の頭になっていた私には心地良かった。主人公を取り巻く状況は重い。重いが目が離せなくなっていき、あっという間にエンドロールを迎えていた。

なかなか観る機会はないが、ドキュメンタリー映画は好きだ。名作と言われるドキュメンタリー映画も何本もある。ただ、1つだけずっと気になっていた事がある。今から20年以上前だが、とあるドキュメンタリー映画を観た後、監督と少し話をする機会があった。監督の言葉の中に「演出」という言葉が何度も出てきた。私は違和感を感じ、思い切って聞いてみた。「ドキュメント映画に演出は必要ですか?」「必要です」

間髪入れずに応えが返ってきたが、まだ若かった私はその言葉を上手く自分の中に取り込めなかった。長い時間を経た今もずっと頭の何処かに引っ掛かっていた。しかし今回「海辺の彼女たち」を観て、自分なりに理解できた気がする。「海辺の彼女たち」は、監督の藤元明緒氏が実際に技能実習生から受け取ったSOSメールをきっかけに着想した作品。「真実と虚構」がない交ぜになって大きな説得力となって自分の中に入ってくる。それが良いのだ。自分の勘違いのお陰で人一倍「海辺の彼女たち」を楽しめたと思っている。

●筆者近況
VHSビデオが出始めの頃、レンタルは1本千円していた記憶がある。今やサブスクで見放題。ネットには個人制作の映像作品・情報映像が溢れている。見方は変わったが、良い作品を観た時の気持ちは変わらない。「映画って本当に良いものですね」



トークショー
2024年7月13日(土)
14:45-15:15

AOMORI GOKAN アートフェス2024にて、八戸市美術館で行われる映画上映「エンジョイ!アートファーム!!」と同時開催のトークショーです。トークショーを行います。
「真実と虚構」の言葉通り、アートを起点に様々な企画が行われている。「5館が5感を刺激する」の言葉通り、アートを起点に様々な企画が行われている。今回は、技能実習生による制作のドキュメンタリー映画「海辺の彼女たち」の上映。東方悠平監督による映画の上映。東方悠平監督による映画の上映。東方悠平監督による映画の上映。

ゲスト
東方悠平 HIGASHIKATA Yuhei

「海辺の彼女たち」は、監督の藤元明緒氏が実際に技能実習生から受け取ったSOSメールをきっかけに着想した作品。「真実と虚構」がない交ぜになって大きな説得力となって自分の中に入ってくる。それが良いのだ。自分の勘違いのお陰で人一倍「海辺の彼女たち」を楽しめたと思っている。

■AOMORI GOKAN アートフェス2024 エンジョイ!アートファーム!!
東方悠平によるプロジェクト《自由の像、不自由なバナナ》関連イベント
映画上映&トークショー「海辺の彼女たち」
2024.7.13(土)
八戸市美術館
「海辺の彼女たち」脚本・監督・編集/藤元明緒
共催/白マドの灯

FANSで上演・LIVEをやってみませんか?

ジャンルは問いませんので、まずはお気軽にご相談ください

space BEN Director 田中 勉 〒031-0081 八戸市柏崎1-11-8
mobile 080(6025)0990 Fax.050(3588)8350
https://spaceben.com/ e-mail owner@spaceben.com



FANSってなんだ!?

小劇場「スペースベン」にて、毎週金曜日の夜7時30分から、約30分の芝居を楽しんでいただく企画です。芝居に限らずライブ・ダンス等、ジャンルの枠にとらわれず、金曜日の夜には「ここで何かおもしろい事をやっている」という場になればと思います。なお、料金は特別番組以外全て前売り500円、学生は200円です(当日100円増し)。上演の場を求めている方、刺激を求めているあなた、ご連絡お待ちしております。